

長距離は ひといきついで 心にゆとりとやさしさを



夏の交通安全運動は7月13日（日）から22日（火）の10日間実施されます。

運動重点

飲酒運転の根絶

自転車利用時のヘルメット着用と自転車・バイクの交通事故防止

スピードダウンと全席シートベルト着用の徹底

こどもを始めとする歩行者の安全確保と高齢運転者の交通事故防止

ドライバーの皆さんへ

スピードの出し過ぎや無理な追越しは、正面衝突や路外逸脱事故など重大な交通事故に直結します。交通ルールをしっかりと守り、安全運転に努めましょう。

車に乗ったら、全ての座席でシートベルトを着用しましょう。

長時間の運転は運転者の注意力を散漫にし、交通違反や居眠り運転等に繋がり重大な交通事故を招く可能性があります。長時間運転する際は適宜休憩して、眠気を感じたら無理な運転の継続はやめましょう。

自転車利用者の皆さんへ

昨年11月から、ながらスマホや酒気帯び運転など、自転車の危険な運転に新しく罰則が整備されました。

自転車に乗るときは、信号や一時停止、歩行者優先などの交通ルールをしっかりと守り、万が一の事故のとき、衝撃から頭部を守るため、必ずヘルメットを着用しましょう。

歩行者のみなさんへ

斜め横断や信号無視、無理な横断は大変危険な行為です。横断歩道を利用し、信号を遵守するなど、交通ルール・マナーを守りましょう。

信号機のない横断歩道は歩行者優先です。

歩行者とドライバーが手を上げるなどの合図をして相互に意思疎通を図る「ハンドサインでストップ運動」を実践しましょう！

令和7年7月
北海道警察函館方面本部